

原料費調整制度に基づく2023年7月検針分のガス料金について (群馬地区)

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社(社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」)は、「原料費調整制度」に基づき、2023年7月検針分の単位料金を調整した結果、2023年6月検針分と比べ、1m³(45MJ)につき0.03円(消費税込)下方に調整^{*1}いたします。

なお、2023年2月検針分より、経済産業省の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」^{*2}にて支援される補助金により、30円/m³の値引きを行っております。

これにより、1ヵ月に36m³のガスをお使いになる標準家庭で2023年6月検針分と比較して、2円(消費税込)ガス料金が下がります。なお、経済産業省の補助金適用前との比較では、1,080円(消費税込)ガス料金が引き下げられています。

2023年7月検針分に適用するガス料金については、東京ガスのホームページ等であらかじめお知らせいたします。

*1 一般ガス供給約款・家庭用のお客さま向け選択約款が対象です。

*2 詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>)をご覧ください。

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

	(消費税込)		
1ヵ月のご使用量	料金表A 0～24m ³	料金表B 25～500m ³	料金表C 501m ³ ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,296.10	7,612.30
調整単位料金 (円/m ³)	131.99	110.44	97.82
(参考) 補助金適用前 調整単位料金 (円/m ³)	161.99	140.44	127.82
(参考) 6月 調整単位料金	132.02	110.5	97.85

2. 標準家庭における影響

	(消費税込)		
1ヵ月のご使用量 36m ³ (45MJ/m ³) 適用料金(円/月)	2023年6月 ^{*3}	2023年7月 ^{*3}	増減
	5,273	5,271	▲2

【参考】補助金適用前	
2023年7月 適用料金	補助金適用 前後の差
6,351	1,080

- 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(2018年度～2022年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。
- 口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から55円(消費税込)を差し引いた金額となります。

*3 補助金適用により、30円/m³値引きされています。

3. 原料価格の変動（一般ガス供給約款・家庭用のお客さま向け選択約款）

(円/t)			
	2023年1月～2023年3月 の平均 (6月検針分)	2023年2月～2023年4月 の平均 (7月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	112,040	102,040	▲ 10,000
LNG	117,760	106,860	▲ 10,900
LPG	89,730	90,590	860
基準平均原料価格(b)	54,870		
差額(a-b)	57,100	47,100	▲ 10,000

- ・ LNG価格、LPG価格とともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法（一般ガス供給約款・家庭用のお客さま向け選択約款）

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= & \frac{106,860}{90,590} \times 0.9206 \\
 & + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} &= & \frac{90,590}{90,590} \times 0.0405 \\
 & &= & \frac{102,044.21}{100} \text{円/t} \\
 & & & \downarrow (100円未満四捨五入) \\
 & &= & 102,040 \text{円/t}
 \end{aligned}$$

■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 102,040 \text{円/t} - 54,870 \text{円/t} &= 47,170 \text{円/t} \\
 & \downarrow (100円未満切捨て) \\
 &= 47,100 \text{円/t}
 \end{aligned}$$

■ 単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定（補助金適用前）

$$\begin{aligned}
 \text{単位料金調整額} &= \frac{47,100 \text{円}}{100 \text{円} \times 0.0858^{*5}} - 25.65^{*6} \\
 &= 14.76 \text{円}^{*7}
 \end{aligned}$$

*5 変動額100円につき単位料金を0.0858(0.078×1.1)円調整します。

*6 約款改定実施に伴う移行措置(7月適用分)

*7 調整額がプラスの時は小数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は小数点第3位以下を切り上げます。

■ 単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定（補助金適用後）

$$\begin{aligned}
 \text{単位料金調整額} &= 14.76 \text{円} - 30 \text{円} = \text{▲} 15.24 \text{円} \\
 & \text{(補助金適用後)}
 \end{aligned}$$

<標準家庭における影響>

1ヵ月のご使用量 36m ³ (45MJ/m ³) 適用料金(円/月)	(消費税込)		
	2023年 6月 ^{*3}	2023年 7月 ^{*3}	増減
	5,273	5,271	▲ 2

【参考】補助金適用前

2023年 7月 適用料金	補助金適用 前後の差
6,351	1,080

・ 標準家庭料金の計算方法

$$\begin{aligned}
 & \text{群馬地区} \\
 & \text{本体料金(税込)} = \text{基本料金}(1,296.10 \text{円}) \\
 & \quad + \text{調整単位料金}(125.68 \text{円}) + \text{▲} 15.24 \text{円} \times 36 \text{m}^3 \\
 & \quad \text{料金改定時の基準単位料金(税込) \uparrow} \quad \quad \quad \uparrow \text{単位料金調整額(税込)}
 \end{aligned}$$

・ 本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m³あたりの単価）を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格（54,870円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0858円（0.078円に1.1（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が149,570円（調整上限）を超えた場合には、「平均原料価格」は149,570円としてガス料金の調整を行います。

[参考]

法人・個人事業主のお客さま向けの選択約款

適用するガス料金については、東京ガスのホームページ等であらかじめお知らせいたします。
群馬南地区と群馬地区の統合および、群馬地区の料金改定は、2024年5月検針分からとなります。